

146周年灯台記念日関連行事

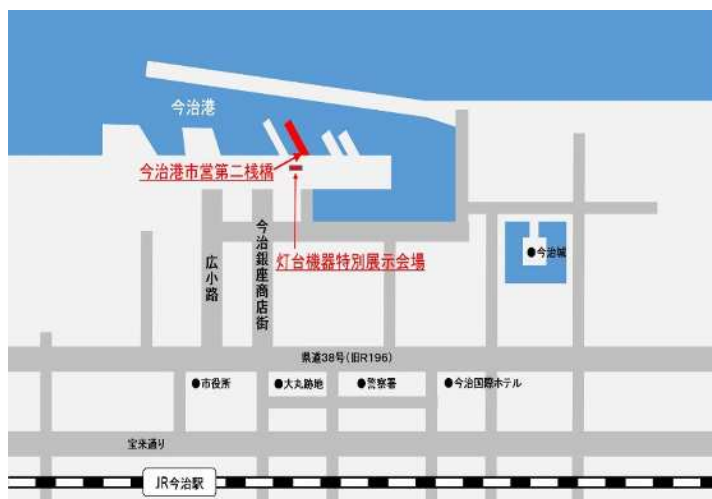
灯台機器特別展示会及び灯台見回船・巡視艇一般公開のお知らせ

1 日時

- ・灯台機器特別展示会
平成26年10月26日(日) 午前9時00分～午後3時00分
- ・灯台見回り船、巡視艇一般公開
平成26年10月26日(日) 午前9時00分～午前12時00分
午後1時00分～午後3時00分

2 場所・アクセス

- 今治港市営第二棧橋及び同棧橋前
(愛媛県今治市片原町1-2)
JR 今治駅下車、徒歩約15分
バス セとうちバス「今治棧橋」停留所
下車、徒歩約1分
お車でお越しの方は、市営駐車場(有料)をご利用ください。



3 内容

- (1) 大正時代に使用していたガス灯器や最新式LED灯器など新旧灯台機器の展示
- (2) 灯台見回り船「あきひかり」、巡視艇「せとぎり」の一般公開
- (3) 灯台の写真展示
- (4) ビデオ放映「灯台へ～百年目の記録」

4 見学時の注意事項

灯台見回り船や巡視艇の中は、狭く、突起物などがあり事故防止等のため、見学の際は次の点に注意し職員の指示に従ってください。

(1) 禁止事項

- 立入禁止場所への侵入
- 棧橋、船上での身を乗り出す行為
- ポケットに手を入れての歩行
- ゴミの投棄
- 指定場所以外での喫煙とタバコのポイ捨て
- 船内での飲食

(2) その他

天候、緊急事態の発生により中止となる場合があります。詳しくは海上保安部までお問い合わせください。

【問い合わせ先】 今治海上保安部 交通課 ☎/FAX 0898-23-5515

《灯台記念日》

我が国における西洋技術を用いた灯台の建設は、神奈川県横須賀市にある観音埼灯台に始まり、この近代的な灯台業務の開始を記念するため、同灯台の起工日である明治元年 11 月 1 日に因んで、11 月 1 日を「灯台記念日」と定めています。

今年の灯台記念日は、明治元年から 146 周年を迎えます。

《アセチレンガス灯器》

アセチレンガスを用いた灯器は、明治 41 年に導入されました。それまでの石炭ガスやピンチガスを用いたものと違い、強い光力が得られポンペによるガス供給が可能であるなど大変優れたものでした。

しかし、輸入していたアガ式閃光器(スウェーデン・アガ社製)は構造が複雑なうえ、操作及びメンテナンスに熟練を要するなど不便なものでした。

そのため、燈台局横浜工場の技術者「岡本一郎」は灯器の改造に着手、岡本式閃光器を開発しました。

これにより、アセチレンガス灯器は全国に普及し、今治海上保安部管内でも、大下島灯台で大正 15 年 2 月から昭和 22 年 11 月まで使用されました。

長い間、海上保安試験研究センターで保管されていた「アセチレンガス灯器」を平成 24 年に修復・整備を行い、このたび四国で初めて点灯展示いたします。



《灯台見回り船あきひかり&巡視艇せとぎり》



LS201 あきひかり
全長：15m 総トン数：16 トン



PC12 せとぎり
全長：35m 総トン数：110 トン